

施設名	指定管理者名	評価	評価内容
<p>日野南 地域 ケアプラザ</p>	<p>(社福) そよかぜ の丘</p>	<p>A</p>	<p>【地域活動・交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●多種多様な事業を企画・継続して実施していますが、毎年、同じ内容にならないように工夫して取り組まれています。「障がい理解啓発講座」では、各テーマについて、支援者や当事者とそこご家族等の参加者が各々の想い等を共有することで、障がいへの理解を深め、それぞれが出来る事などを考える機会へとつながっています。 ●ボランティアの育成・コーディネートでは、活動希望の方のヒアリングを行い、特技や趣味を活かせる活動を提案するとともに、ボランティア受入先での様子なども確認しながら意欲的に活動が継続できるように配慮するなど、活動者の想いを大切に丁寧な対応を行っています。これにより、今後も活動者が生きがいや楽しみを持って活動を継続し、地域活動へと波及していくことが期待されます。
			<p>【生活支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域の会議や活動、店舗・事業所への訪問などを通し、地域資源・ニーズの把握が進みました。 ●地域ニーズと事業所の社会貢献をつなげ、サロン送迎という具体的な取組みにつなげました。 ●把握したニーズを所内で共有・分析し、各職種が連携しながら生活支援体制整備の取組みを進めてください。
			<p>【地域包括支援センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各職種間の連携がとれており、個別相談内容に応じ、早期の情報共有、必要な関係機関への働きかけや制度利用へつなぎ、迅速な対応がされています。 ●地域住民が集まる場に積極的な関わり、ネットワークの強化支援をしています。既存の福祉ネットワークと介護保険事業者との連絡会が継続開催され、地域と事業所のつながりが深まっています。 ●認知症理解を進めるため、小中学校・高校、地域向けなど認知症サポーター養成講座を積極的に実施し、の普及啓発を進めました。今後も支えあいへ協力、認知症対策にとどまらず、小中学校、高校との連携を地域づくりの活動に活かせるよう検討をお願いします。介護者支援として、認知家族のつどいの継続実施、今年度は新規に認知症カフェの立ち上げ支援など居場所への支援を行っています。 ●介護予防は事業内容を見直し、昨年と比較し参加者の増を図ることができています。また、認知症予防の人材育成に継続して取り組んでいます。今後の地域での活躍や将来を見込んで人材育成に取り組んでください。